2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名　　平田機工株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　6258　　ＵＲＬ　https://www.hirata.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）前田　繁
問合せ先責任者　（役職名）取締役常務執行役員　管理本部長　（氏名）二宮　秀樹　ＴＥＬ　096-272-5558
半期報告書提出予定日　　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有　（証券アナリスト、機関投資家、報道機関向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	49,753	9.0	7,180	48.9	7,216	44.0	4,939	43.7
2026年３月期中間期	45,648	13.1	4,822	74.4	5,011	85.0	3,437	90.5

（注）包括利益　2027年３月期中間期　6,343百万円（107.0%）　2026年３月期中間期　3,064百万円（8.7%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	161.27	－
2026年３月期中間期	112.35	－

（注）潜在株式調整後１株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	131,180	80,852	61.6
2026年３月期	131,276	76,905	58.4

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　80,852百万円　2026年３月期　76,669百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	0.00	－	70.00	70.00
2027年３月期	－	0.00			
2027年３月期（予想）			－	95.00	95.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	101,000	6.4	10,900	31.1	11,000	31.3	8,000	31.6	261.20

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無
　　新規　－社　（社名）　　、除外　－社　（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
　①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
　②　①以外の会計方針の変更　：有
　③　会計上の見積りの変更　：無
　④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	32,268,270株	2026年３月期	32,268,270株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	1,626,997株	2026年３月期	1,642,597株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	30,628,231株	2026年３月期中間期	30,596,170株

（注）期末自己株式数には、役員向け株式交付信託に係る信託口が保有する当社株式数（2026年３月期 287,500株、2027年３月期中間期 271,900株）を含めております。

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料Ｐ．３「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）
当社は、2026年11月19日（木）に証券アナリスト、機関投資家、報道機関向け説明会を開催する予定です。その決算説明資料に関しましては、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（会計方針の変更に関する注記） …… 9
（セグメント情報等の注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
３．補足情報 …… 11
生産、受注及び販売の状況 …… 11

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における当社グループを取り巻く経済情勢は、中東情勢の緊迫化をはじめとする地政学リスクに加え、エネルギー価格及び物流コストの上昇、中国経済の減速並びに欧州経済の先行きに対する懸念などを背景に、不透明な状況が続きました。一方、生成ＡＩ関連需要の拡大を背景に、半導体関連の設備投資が拡大する動きがみられました。世界経済は地域差を伴いながらも、総じて緩やかな回復基調で推移しました。

このような経営環境のもと、当社グループは、中期経営計画（2025-2027年度）の２年目を迎え、「半導体関連事業における事業規模の拡大」、「受注生産ビジネスにおける収益性の強化」、「収益基盤のさらなる強化」、「量産ビジネスの拡大」、「新規ビジネスの事業部化」という５つの戦略の柱を掲げ、高利益体質の実現とビジネス領域の拡大を図り、持続的・安定的な利益創出に取り組んでまいりました。

当中間連結会計期間におきましては、自動車関連生産設備の売上高が減少しましたが、半導体関連のウェーハ搬送装置で売上高を伸ばし、前年同期から増収となりました。利益面でも自動車関連および半導体関連の収益性が改善したことから、前年同期に対して増益となりました。この結果、当中間連結会計期間の売上高は497億53百万円（前年同期比9.0%増）となり、営業利益は71億80百万円（前年同期比48.9%増）、経常利益は72億16百万円（前年同期比44.0%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は49億39百万円（前年同期比43.7%増）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりであります。

①自動車関連

売上高につきましては、内燃機関向け生産設備などが増加したものの、電気自動車（ＥＶ）生産設備が減少しました。利益面では習熟度向上によるコスト削減効果が寄与し、前年同期に対して増益となりました。この結果、売上高は195億39百万円（前年同期比11.7%減）、営業利益は39億92百万円（前年同期比22.9%増）となりました。

②半導体関連

売上高につきましては、生成ＡＩ関連の受注が継続したことにより、ウエーハ搬送装置を中心に大きく増加しました。利益面につきましても、売上高の増加に加えて製品の価格転嫁が進んだことにより、前年同期に対して増益となりました。この結果、売上高は248億77百万円（前年同期比51.6%増）、営業利益は29億22百万円（前年同期比179.6%増）となりました。

③その他自動省力機器

売上高につきましては、フラットパネルディスプレイ（ＦＰＤ）関連設備が減少しました。利益面では売上高の減少により前年同期を下回りました。この結果、売上高は43億88百万円（前年同期比26.6%減）、営業利益は２億31百万円（前年同期比50.2%減）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて96百万円減少し、1,311億80百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金の増加75億99百万円、顧客からの入金による売上債権等（受取手形、売掛金及び契約資産、電子記録債権）の減少108億６百万円、七城第二工場等の稼働による建物及び構築物の増加21億86百万円、建設仮勘定の減少18億35百万円、投資有価証券の評価替え等による増加13億76百万円であります。

（負債）

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて40億42百万円減少し、503億28百万円となりました。その主な内訳は、仕入債務（支払手形及び買掛金、電子記録債務）の増加14億83百万円、有利子負債（短期借入金、長期借入金）の返済による減少54億70百万円、繰延税金負債の増加７億37百万円であります。

（純資産）

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて39億46百万円増加し、808億52百万円となりました。その主な内訳は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上49億39百万円および配当金の支払い21億64百万円により利益剰余金の増加27億75百万円、その他有価証券評価差額金の増加９億37百万円であります。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の58.4%から61.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物残高（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて73億94百万円増加し、203億97百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金は、167億60百万円の収入（前年同期は23億51百万円の収入）となりました。主な要因は、税金等調整前中間純利益71億66百万円に対し、売上債権及び契約資産の減少による収入113億21百万円、仕入債務の増加10億39百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金は、定期預金の預入による支出２億５百万円、有形固定資産の取得による支出12億12百万円等により、15億75百万円の支出（前年同期は９億32百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金は、短期借入金の返済による支出14億円、長期借入れによる収入30億円、長期借入金の返済による支出70億70百万円、配当金の支払いによる支出21億61百万円等により、81億30百万円の支出（前年同期は20億80百万円の支出）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の業績予想につきましては、中間連結会計期間の業績および最近の業績動向を踏まえ、2026年５月14日に公表いたしました業績予想の修正をおこなっております。詳細につきましては、本日（2026年11月13日）公表いたしました「通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,003,135	20,602,651
受取手形、売掛金及び契約資産	32,887,682	28,925,067
電子記録債権	15,591,239	8,747,096
棚卸資産	17,447,332	18,736,502
その他	2,811,035	2,547,100
貸倒引当金	△8,095	△87
流動資産合計	81,732,329	79,558,330
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,057,587	14,244,184
機械装置及び運搬具（純額）	2,015,987	1,866,709
工具、器具及び備品（純額）	1,088,579	1,119,028
土地	10,382,380	10,389,814
建設仮勘定	2,619,980	784,887
有形固定資産合計	28,164,515	28,404,625
無形固定資産		
借地権	25,781	25,781
ソフトウエア	402,678	1,156,928
その他	882,410	16,264
無形固定資産合計	1,310,870	1,198,973
投資その他の資産		
投資有価証券	4,030,482	5,406,543
破産更生債権等	140	140
退職給付に係る資産	14,907,119	15,515,562
繰延税金資産	326,026	342,155
その他	1,394,583	1,349,558
貸倒引当金	△589,404	△595,575
投資その他の資産合計	20,068,948	22,018,384
固定資産合計	49,544,334	51,621,983
資産合計	131,276,663	131,180,314

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,705,996	7,363,184
電子記録債務	3,709,156	4,535,834
短期借入金	1,400,000	―
１年内返済予定の長期借入金	12,553,307	10,980,043
未払金	1,040,345	909,316
未払費用	4,123,868	3,689,630
未払法人税等	1,695,528	1,873,037
契約負債	4,449,204	4,141,661
賞与引当金	368,599	230,230
役員賞与引当金	137,545	81,560
製品保証引当金	1,483,250	1,689,161
工事損失引当金	54,659	23,183
その他	890,745	994,975
流動負債合計	38,612,209	36,511,817
固定負債		
長期借入金	8,940,467	6,443,624
役員株式給付引当金	250,496	249,541
繰延税金負債	3,281,007	4,018,915
再評価に係る繰延税金負債	2,082,781	2,082,781
その他	1,203,739	1,021,520
固定負債合計	15,758,492	13,816,383
負債合計	54,370,701	50,328,201
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,633,962	2,633,962
資本剰余金	14,333,762	14,304,633
利益剰余金	49,365,435	52,140,871
自己株式	△3,351,259	△3,318,239
株主資本合計	62,981,902	65,761,228
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,084,489	3,022,153
繰延ヘッジ損益	△10,233	△987
土地再評価差額金	4,440,747	4,440,747
為替換算調整勘定	3,481,580	4,090,208
退職給付に係る調整累計額	3,690,720	3,538,763
その他の包括利益累計額合計	13,687,303	15,090,885
非支配株主持分	236,756	―
純資産合計	76,905,962	80,852,113
負債純資産合計	131,276,663	131,180,314

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	45,648,144	49,753,216
売上原価	35,126,078	36,616,583
売上総利益	10,522,066	13,136,632
販売費及び一般管理費	5,699,626	5,955,672
営業利益	4,822,439	7,180,960
営業外収益		
受取利息	7,482	10,269
受取配当金	38,878	75,798
為替差益	147,461	－
助成金収入	2,142	45,927
受取賃貸料	81,385	33,387
その他	66,973	55,812
営業外収益合計	344,324	221,194
営業外費用		
支払利息	143,638	116,796
為替差損	－	40,683
その他	11,493	27,706
営業外費用合計	155,131	185,186
経常利益	5,011,632	7,216,968
特別利益		
固定資産売却益	9,714	7,148
特別利益合計	9,714	7,148
特別損失		
固定資産除却損	3,609	56,350
固定資産売却損	273	1,143
特別損失合計	3,883	57,493
税金等調整前中間純利益	5,017,463	7,166,623
法人税等	1,586,423	2,227,100
中間純利益	3,431,039	4,939,523
非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△6,350	－
親会社株主に帰属する中間純利益	3,437,390	4,939,523

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	3,431,039	4,939,523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	338,313	937,664
繰延ヘッジ損益	17,074	9,246
土地再評価差額金	△59,773	－
為替換算調整勘定	△584,524	608,627
退職給付に係る調整額	△77,669	△151,956
その他の包括利益合計	△366,579	1,403,581
中間包括利益	3,064,459	6,343,104
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	3,074,352	6,343,104
非支配株主に係る中間包括利益	△9,892	－

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	5,017,463	7,166,623
減価償却費	941,120	1,042,685
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△34,842	△3,472
賞与引当金の増減額（△は減少）	△81,898	△143,305
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△82,274	△55,985
製品保証引当金の増減額（△は減少）	166,686	191,078
工事損失引当金の増減額（△は減少）	△9,992	△31,686
役員株式給付引当金の増減額（△は減少）	33,028	32,065
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△665,477	△830,697
受取利息及び受取配当金	△46,361	△86,067
支払利息	143,638	116,796
為替差損益（△は益）	△17,557	54,344
固定資産売却損益（△は益）	△9,440	△6,005
固定資産除却損	3,609	56,350
売上債権及び契約資産の増減額（△は増加）	△5,267,829	11,321,217
棚卸資産の増減額（△は増加）	△2,519,489	△1,066,929
仕入債務の増減額（△は減少）	878,765	1,039,161
未払費用の増減額（△は減少）	△187,815	△453,418
契約負債の増減額（△は減少）	4,197,269	△447,679
その他	859,309	630,670
小計	3,317,912	18,525,746
利息及び配当金の受取額	38,870	62,047
利息の支払額	△150,464	△118,132
法人税等の支払額	△854,367	△1,709,280
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,351,950	16,760,380
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額（△は増加）	－	△205,333
投資有価証券の取得による支出	△10,000	△10,000
有形固定資産の取得による支出	△742,953	△1,212,466
有形固定資産の売却による収入	40,209	37,901
無形固定資産の取得による支出	△211,869	△187,236
従業員に対する長期貸付けによる支出	△7,940	－
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	－	1,392
投資活動によるキャッシュ・フロー	△932,553	△1,575,743
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	159,212	△1,400,000
長期借入れによる収入	7,500,000	3,000,000
長期借入金の返済による支出	△8,278,270	△7,070,107
自己株式の取得による支出	△72	－
配当金の支払額	△1,229,365	△2,161,908
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	－	△266,028
その他	△231,532	△232,253
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,080,028	△8,130,297
現金及び現金同等物に係る換算差額	△344,130	339,746
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,004,761	7,394,086
現金及び現金同等物の期首残高	12,882,428	13,003,135
現金及び現金同等物の中間期末残高	11,877,666	20,397,221

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更に関する注記）

（棚卸資産の評価方法の変更）

当社および一部の連結子会社における主要原材料の評価方法は、主として移動平均法による原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しておりましたが、当中間連結会計期間の期首より、総平均法による原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）に変更しております。

この評価方法の変更は、基幹システムの刷新を契機として、期間損益計算をより適正におこなうことを目的としたものであります。

なお、過去の連結会計年度について、総平均法による計算をおこなうことが実務上不可能であり、遡及適用した場合の累積的影響額を算定することが困難なため、前連結会計年度末の帳簿価額を当連結会計年度の期首残高として、期首から将来にわたり総平均法を適用しております。

この変更による影響は軽微であります。

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）	合計
	自動車関連	半導体関連	その他自動省力機器	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	554,980	14,292,191	1,674,323	16,521,495	987,000	17,508,496
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	21,579,158	2,120,482	4,305,018	28,004,660	125,827	28,130,487
顧客との契約から生じる収益	22,134,139	16,412,674	5,979,342	44,526,155	1,112,828	45,638,984
その他の収益	－	－	－	－	9,160	9,160
外部顧客への売上高	22,134,139	16,412,674	5,979,342	44,526,155	1,121,988	45,648,144
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	278	278
計	22,134,139	16,412,674	5,979,342	44,526,155	1,122,267	45,648,423
セグメント利益又は損失(△)	3,248,869	1,045,159	465,084	4,759,113	61,046	4,820,159

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていないセグメントであり、当社子会社がおこなっている太陽光発電関連およびポイント・顧客管理システム関連を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	4,759,113
「その他」の区分の利益	61,046
セグメント間取引消去	2,280
中間連結損益計算書の営業利益	4,822,439

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）	合計
	自動車関連	半導体関連	その他自動省力機器	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	493,537	21,789,038	2,286,618	24,569,194	655,478	25,224,672
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	19,045,738	3,088,940	2,101,407	24,236,085	284,730	24,520,816
顧客との契約から生じる収益	19,539,275	24,877,979	4,388,025	48,805,280	940,209	49,745,489
その他の収益	－	－	－	－	7,726	7,726
外部顧客への売上高	19,539,275	24,877,979	4,388,025	48,805,280	947,935	49,753,216
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	732	732
計	19,539,275	24,877,979	4,388,025	48,805,280	948,668	49,753,948
セグメント利益又は損失(△)	3,992,779	2,922,772	231,723	7,147,274	31,405	7,178,680

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていないセグメントであり、当社子会社がおこなっている太陽光発電関連およびポイント・顧客管理システム関連を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	7,147,274
「その他」の区分の利益	31,405
セグメント間取引消去	2,280
中間連結損益計算書の営業利益	7,180,960

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

３．補足情報

生産、受注及び販売の状況

（１）生産実績

当中間連結会計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）	前年同期比（%）
自動車関連　（千円）	20,155,513	89.8
半導体関連　（千円）	27,230,953	156.0
その他自動省力機器　（千円）	4,692,342	77.2
その他　（千円）	974,263	91.4
合計（千円）	53,053,072	112.8

（注）金額は販売価格および製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

（２）受注状況

当中間連結会計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高	前年同期比 (%)	受注残高	前年同期比 (%)
自動車関連　（千円）	8,916,189	36.6	18,442,512	56.8
半導体関連　（千円）	46,506,242	365.4	39,298,571	256.4
その他自動省力機器　（千円）	3,740,968	72.2	3,462,265	60.2
その他　（千円）	1,086,840	94.5	1,090,422	156.8
合計（千円）	60,250,241	138.7	62,293,771	114.9

（注）金額は販売価格によっております。

（３）販売実績

当中間連結会計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）	前年同期比（%）
自動車関連　（千円）	19,539,275	88.3
半導体関連　（千円）	24,877,979	151.6
その他自動省力機器　（千円）	4,388,025	73.4
その他　（千円）	947,935	84.5
合計（千円）	49,753,216	109.0

（注）セグメント間の取引については相殺消去しております。